

様式第1号（第6条第2項関係）

年 月 日

（発注者）様

（受注者）

再委託履行承認申請書

年 月 日契約の 第 号 業務（履行箇所： 郡 町 市 大字、業務委託料： 円）

について、下記のとおり業務の一部を再委託して履行したいので、承認願います。

記

| 再委託する業務内容 | 当該業務を再委託する理由 | 当該再委託業務を履行する業者 | | 当該再委託に係る契約内容 | | | | 備考 |
|-----------|--------------|-----------------|---------------------|---------------------|---------------|------------------------|--------|----|
| | | 商号又は名称 代表者氏名 | 主たる営業所所在地 （電話番号） | 再委託契約金額 [予定]（千円） | 再委託料の 支払方法 | 下請契約締結の方法 及び締結予定年月日 | 予定契約期間 | |
| | | | | | | | | |

注 不要の文字は抹消すること。

年 月 日

（受注者）様

（発注者）

再委託履行 承認
 不承認 通知書

年 月 日付け申請のあった 第 号 業務（

郡 町
市 大字 ）に係る

再委託による履行については、下記のとおり 承認します。
 承認できません。

なお、当該再委託契約締結後は、再委託履行報告書（様式第3号）を提出すること。

記

- 1 再委託履行に付する業務
- 2 当該再委託業務を履行する者の商号又は名称
- 3 再委託契約金額（予定）
- 4 不承認とする場合、その理由

注 不要の文字は抹消すること。

年 月 日

（発注者）様

（受注者）

再委託履行報告書

年 月 日契約の 第 号 業務（履行箇所： 郡 町 市 大字、業務委託料： 円）

について、下記のとおり報告します。

記

| 再委託する業務内容 | 当該業務を再委託する理由 | 当該再委託業務を履行する業者 | | 当該再委託に係る契約内容 | | | | 備考 |
|-----------|--------------|-----------------|---------------------|----------------|---------------|----------------------|------|----|
| | | 商号又は名称 代表者氏名 | 主たる営業所所在地 （電話番号） | 再委託契約金額 （円） | 再委託料の 支払方法 | 下請契約締結の方法 及び締結年月日 | 契約期間 | |
| | | | | | | | | |

- 注 1 再委託契約書の写しを添付すること。
 2 不要の文字は抹消すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

地方局長

監督員について（通知）

年 月 日契約に係る 第 号 ○○○○○○○委託業務の監督員として下記の者を充てることとしましたので、承知せられたく通知します。

なお、監督員の権限、行為等の範囲は、契約書に定める事項及び業務執行上必要として定められている関係諸規程に規定している監督員としての指導、監督、検査及び指示事項の範囲とします。

また、必要と認める場合は、監督員を交替することがあるほか、監督員の所属する部所その他の職員が随時監督等の業務を執行することがあるので申し添えます。

記

| 所属名 | 課 名 | 係 名 | 監 督 員 | | 備 考 |
|-----|-----|-----|-------|-----|-----|
| | | | 職 | 氏 名 | |
| | | | | | |

- (注) 1 監督員を変更した場合は、新、旧監督員をそれぞれ記入し、備考欄に「新」、「旧」と記入すること。
- 2 2名以上の監督員において、権限を分任させた場合は、備考欄にそれぞれの権限の内容を記入すること。
- 3 本庁設計の場合は、発信者を地方局長から部局長に訂正して使用すること。

様式第5号（第8条第4項関係）

| | | | | | | | | |
|----|----|------|------------|----|----------|----|----|-----|
| 局長 | 部長 | 管理課長 | 建設企画 課長 | 主幹 | 建設 課長 | 係長 | 係員 | 監督員 |
| | | | | | | | | |

(何) 本書のとおり指示してよろしいか。
 (なお、御決裁の上は、契約書様式第 号により受注者に通知いたしたい。)

指示、承諾又は協議書

| | | |
|------------------|--------------|--|
| | 監督員 | |
| 年 月 日 (曜日) 天候 | 図 面 等 | |
| 業務番号 | | |
| 業 務 名 | | |
| 受注者名 | | |
| 受注者に対する監督、指示、検査等 | | |
| | 受注者からの要求、通知等 | |
| | | |
| | 上司からの命令、指示等 | |
| | | |

- (注) 1 「検印」及び「上司からの命令、指示等」欄を除き、1部を受注者に送付すること。
 2 受注者が完成届を提出したときは、本書を関連の書類に添付のこと。
 3 「検印」欄は、適宜補正して使用すること。

（受注者） 様

（地方局長又は監督員）

使用人等に関する措置について（請求）

下記1の使用人については、

| | | | |
|---|-------|---|------------------|
| [| 職務の執行 |] | につき著しく不相当と認められるの |
| | 業務の施行 | | |
| | 又は管理 | | |

で、下記2の措置をとるよう請求します。

なお、この請求の日から10日以内に、とった措置の結果を通知してください。

記

- 1 氏名
従事する業務（業務番号及び業務名）

- 2 請求する措置の内容

- 3 措置請求の理由

注 1 不要の文字は、抹消すること。
2 本庁設計の場合は、発信者を地方局長から部局長に訂正して使用すること。

年 月 日

（発注者） 様

（受注者）

使用人等に関する措置について（通知）

年 月 日付けで措置請求のあった下記1の使用人に関して、

下記2の措置をとったので通知します。

記

1 氏名
従事する業務（業務番号及び業務名）

2 措置の内容

注 不要の文字は、抹消すること。

年 月 日

(発注者) 様

(受注者)

監督員に関する措置について（請求）

下記の1の監督員については、職務の執行につき著しく不相当と認められるので、下記2の措置をとるよう請求します。

なお、この請求の日から10日以内に、とった措置の結果を通知してください。

記

- 1 氏名
配置された業務（業務番号及び業務名）
- 2 請求する措置の内容
- 3 措置請求の理由

第 号
年 月 日

(受注者) 様

地方局長

監督員に関する措置について（通知）

年 月 日付けで措置請求のあった下記1の監督員に関して、下記2の措置をとったので通知します。

記

1 氏名
配置された業務（業務番号及び業務名）

2 措置の内容

注 本庁設計の場合は、発信者を地方局長から部局長に訂正して使用すること。

様式第10号（第10条第2項関係）

年 月 日

(発注者) 様

(受注者)

貸与品の〔受領〕
〔借用〕について

年 月 日に引渡しを受けた貸与品を下記のとおり〔受領〕
〔借用〕しました。

記

| 業務番号及び業務名 | | | |
|-----------|-----|-----------|-----|
| 品 名 | 数 量 | 品質、規格又は性能 | 備 考 |
| | | | |

注 不要の文字は、抹消すること。

年 月 日

(監督員) 様

(受注者)

設計図書との不一致等について

下記のとおり設計図書との不一致等の事実を発見しましたので、確認されたく通知します。

記

| 業務番号及び業務名 | | |
|---------------|---------------|--|
| 設計図書との不一致等の内容 | 左に対する措置方法等の意見 | |
| | | |

注 「左に対する措置方法の意見」は、受注者からの希望があれば、その内容を記入すること。

様式第12号（第12条第3項関係）

第 号
年 月 日

(受注者) 様

地方局長

設計図書との不一致等に関する調査結果について

年 月 日付けで通知のあった設計図書との不一致等について調査を実施し、その結果を下記のとおり取りまとめたので通知します。

記

| 業務番号及び業務名 | | |
|---------------|----------------------------|--|
| 設計図書との不一致等の内容 | 左に対する調査の結果 (とるべき措置を含む。) | |
| | | |

注 本庁設計の場合は、発信者を地方局長から部局長に訂正して使用すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

地方局長

設計図書の変更について

下記のとおり設計図書の変更が必要となったので通知します。
なお、履行期間又は業務委託料の変更等については、別途協議します。

記

| | |
|-------------------|--|
| 業務番号及び業務名 | |
| 設 計 図 書 の 変 更 事 項 | |
| | |
| 付 記 事 項 | |

- 注 1 設計図書の変更事項は、できる限り詳細に記載すること。
2 本庁設計の場合は、発信者を地方局長から部局長に訂正して使用すること。

変 更 契 約 書

1 業務番号

2 業務名

上記の業務について、発注者
受注者 とは、 年 月 日付
けで当事者間で締結した業務委託契約について、各々の対等な立場における合意に基づ
いて、次の条によって公正な変更委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行す
るものとする。

第1条 履行期間を次のように改める。

着 工 年 月 日

完 成 年 月 日

第2条 業務委託料を 円
(うち取引に係る消費税額及び地方消費税の額 円)増額(減額)する。

第3条 契約保証金額を 円増額(減額)する。

第4条 業務委託契約書に添付の設計書、図面、仕様書を別冊のとおり改める。

この契約の証として、本書2通を作成し、発注者及び受注者がそれぞれ記名押印の上、各自1通を保有する。

年 月 日

発 注 者 住 所
氏 名 印

受 注 者 住 所
氏 名 印

注 変更事項のない条がある場合は、次のいずれかの方法により訂正して使用すること。

- (1) 変更事項のない条の規定を削除し、以下繰り上げて使用する。
- (2) 変更事項のない条の規定を二重線で削除し、余白に「第○条削除」と記載し、発注者及び受注者がそれぞれ押印の上、使用する。

様式第15号（第14条関係）

業 務 中 止 通 知 書

第 号
年 月 日

（受注者） 様

地方局長

次の業務の施行は、 年 月 日から別途通知するまで中止することにしましたので通知します。
（とされ）

業務番号及び業務名

第 号

注 通知書のうち、知事が契約担当者の場合には括弧書きによるものとし、局長が契約担当者の場合には括弧書きを削ること。

様式第16号（第14条関係）

業 務 中 止 解 除 通 知 書

第 号
年 月 日

(受注者) 様

地方局長

年 月 日 第 号をもって中止した次の業務について、中止を解除しましたので通知します。
(さ れ)

| | |
|---------------|-------|
| 業務番号及び業務名 | 第 号 |
| 中 止 年 月 日 | 年 月 日 |
| 中 止 解 除 年 月 日 | 年 月 日 |
| 中 止 日 数 | 日 |
| 中止による完成期日 | 年 月 日 |

注 通知書のうち、知事が契約担当者の場合には括弧書きによるものとし、局長が契約担当者の場合には括弧書きを削ること。

様式第17号（第16条関係）

| | | |
|--|----------------------|--------------|
| 履 行 期 間 延 期 願 年 月 日 | | |
| (発注者) | 様 | 住所 受注者 氏名 |
| 次の業務の完了期限を延期 有償 無償 せられたく、お願いいたします。 | | |
| 業務番号及び業務名 | 第 号 | 延 期 の 理 由 |
| 契約上の履行期間 | 着手 年 月 日 完了 年 月 日 | |
| 延 期 日 数 | 日 | |
| 延期後の完了期日 | 年 月 日 | |

第 号
年 月 日

(受注者) 様

地方局長

履行期間の短縮変更について（請求）

下記のとおり履行期間の短縮変更を請求します。

なお、このことに伴う業務委託料の変更等については、別途協議します。

記

- 1 業務番号及び業務名
- 2 請求履行期間
- 3 請求理由

- 注 1 請求の理由については、できる限り詳細に記載すること。
2 本庁設計の場合は、発信者を地方局長から部局長に訂正して使用すること。

（第 号）

年 月 日

（受注者又は発注者） 様

（地方局長又は受注者）

〔 履行期間
業務委託料
設計図書 〕 の変更について（協議）

年 月 日契約を締結した下記1の業務について、下記2及び下記3のとおり

〔 履行期間
業務委託料
設計図書 〕 を変更いたしたいので、契約書〔 第18条第1項
第19条第1項
第24条第1項 〕の規定により

協議します。

記

- 1 業務番号及び業務名
- 2 変更内容
- 3 変更理由

注 1 不要の文字は、抹消すること。

2 記の2「変更内容」については、現行と変更後を対比して記載するとともに、必要に応じて、算定、積算の根拠となった資料を添付すること。

3 本庁設計の場合は、発信者を地方局長から部局長に訂正して使用すること。

（第 号）
年 月 日

（受注者又は発注者） 様

（地方局長又は受注者）

〔 履行期間
業務委託料
設計図書 〕 の変更について（回答）

年 月 日付け（第 号）で協議のあったこのことについては、下記のとおり承諾します。

記

- 1 業務番号及び業務名
- 2 変更内容
- 3 変更理由

- 注 1 不要の文字は、抹消すること。
2 記の2及び3について、相手方からの協議どおりに承諾する場合は、「年 月 日付け（第 号）で協議のあったとおり」と記載すること。
3 本庁設計の場合は、発信者を地方局長から部局長に訂正して使用すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

地方局長

〔履行期間
業務委託料
設計図書〕の変更について（通知）

年 月 日付け（第 号）で協議した（協議のあった）このこと
については、期日までに協議が整わなかったため、発注者において下記のとおり

〔履行期間
業務委託料
設計図書〕を定めたから、契約書〔第18条第1項
第19条第1項
第24条第1項〕ただし書の規定により

通知します。

記

- 1 業務番号及び業務名
- 2 変更内容
- 3 変更理由

- 注 1 不要の文字は、抹消すること。
- 2 記の2「変更内容」については、現行と変更後を対比して記載するとともに、必要に応じて、算定、積算の根拠となった資料を添付すること。
- 3 本庁設計の場合は、発信者を地方局長から部局長に訂正して使用すること。

（第 号）
年 月 日

（受注者又は発注者） 様

（地方局長又は受注者）

契約書 { 第18条第2項
第19条第2項 } の規定による協議開始の日について（通知）
第24条第2項

このことについて、協議開始の日を下記のとおり定めたので、通知します。

記

1 業務番号及び業務名

2 { 履行期間
業務委託料 } の変更が必要となった事由
設計図書

3 協議開始の日 年 月 日

注 1 不要の文字は、抹消すること。

2 本庁設計の場合は、発信者を地方局長から部局長に訂正して使用すること。

（第 号）
年 月 日

（受注者又は発注者） 様

（発注者又は受注者） 印

発注者が負担する必要な費用の額について（協議）

年 月 日契約を締結した下記1の業務について、下記2のとおり受注者

が [増加費用を必要とした
損害を受けた] ので、契約書 [第11条
第12条第5項
第13条
第14条第3項
第16条第2項
第17条第2項
第31条第2項] の規定により

発注者が負担する必要な費用について協議します。

記

- 1 業務番号及び業務名
- 2 増加費用を必要とした又は損害を受けた原因及び内容
- 3 発注者が負担する費用の額及び明細

（明細書別添のとおり）

注1 不要の文字は、抹消すること。

2 受注者にあつては、押印を要しない。

2 発注者が負担する費用の額の精算を示す明細書を添付すること。

様式第24号（第19条第4項関係）

（第 号）
年 月 日

（受注者又は発注者） 様

（発注者又は受注者） 印

発注者が負担する必要な費用の額について（回答）

年 月 日付け（第 号）で協議のあったこのことについては、下記のとおり承諾します。

記

- 1 業務番号及び業務名
- 2 増加費用を必要とした又は損害を受けた原因及び内容
- 3 発注者が負担する費用の額及び明細

注1 受注者にあっては、押印を要しない。

2 記の2及び3について、相手方からの協議どおりに承諾する場合は、「年 月 日付け（第 号）で協議のあったとおり」と記載すること。

年 月 日

(監督員) 様

(受注者)

臨機の措置について（通知）

災害防止等のため、下記のとおり臨機の措置をとったので通知します。

記

| | |
|-------------|--|
| 業務番号及び業務名 | |
| 臨機の措置をとった理由 | |
| 臨機の措置の内容 | |

注 臨機の措置をとった理由及び臨機の措置の内容については、できる限り詳細に記載すること。

年 月 日

(発注者) 様

(受注者)

損害の発生について（通知）

天災等の不可抗力により下記のとおり損害が発生したので通知します。

記

| | |
|-----------|--|
| 業務番号及び業務名 | |
| 損害発生の日時 | |
| 損害発生の原因 | |
| 損害の内容 | |
| 損害概算額 | |
| その他の参考事項 | |

- 注 1 損害の内容及び損害発生の原因は、できる限り詳細に記載すること。
2 損害状況のわかる写真等を添付すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

損害の確認について（通知）

年 月 日付けで発生通知のあった損害について、年 月 日
現地調査を行い、損害の状況を下記のとおり確認したので通知します。

記

| | |
|-----------|--|
| 業務番号及び業務名 | |
| 損害発生の原因 | |
| 損害の内容 | |

- 注 1 損害発生の原因は、できる限り詳細に記載すること。
- 2 損害の内容は、仮設物、現場に搬入済の機械器具ごとに、その名称、規格、損害の程度等をできる限り詳細に記載するものとし、必要に応じて別紙として添付すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者)

契約書第23条に基づく損害額について（協議）

年 月 日付けで発生通知のあった損害について、損害合計額を下記のとおり協議します。

記

| | | | |
|-----------|-----------|--------------------|---|
| 業務番号及び業務名 | | | |
| 災害発生年月日 | | | |
| 損害合計額 | ¥ | | |
| | 内 訳 | 損害の額 | ¥ |
| | | 損害の取り片付け に要する費用 | ¥ |
| | 明細書別添のとおり | | |

注 損害合計額の積算を示す明細書を添付すること。

年 月 日

(発注者) 様

(受注者) 印

契約書第23条第3項に基づく損害による費用の
負担について（請求）

年 月 日付けで確認通知のあった損害について、下記のとおり費用の
負担を請求します。

記

| | | | |
|-----------|-----------|--------------------|---|
| 業務番号及び業務名 | | | |
| 災害発生年月日 | | | |
| 請求金額 | ¥ | | |
| | 内 訳 | 損害の額 | ¥ |
| | | 損害の取り片付け に要する費用 | ¥ |
| | 明細書別添のとおり | | |

※代表者印の押印を省略する場合

〔 責任者職氏名・連絡先：
担当者職氏名・連絡先： 〕

注1 本業務における押印省略の取扱いについては、「工事並びに工事に関する調査、
測量及び設計の業務に係る請求書等への押印省略に伴う代替手段の取扱い（令和3
年4月1日制定）」に準じることができるものとし、同取扱いに定める代替手段を
講じる場合は、押印を要しない。

2 請求金額の積算を示す明細書を添付すること。

様式第30号（第25条第1項関係）

| | | | | | | | | | | |
|-------|-----------|---|---|---|-------------------|-----------------|--|---|---|---|
| | | 完 | | 了 | | 届 | | | | |
| | | | | | | | | 年 | 月 | 日 |
| (発注者) | | 様 | | | | | | | | |
| | | | | | | 住所 | | | | |
| | | | | | | 受注者 | | | | |
| | | | | | | 氏名 | | | | 印 |
| 次の業務は | | 年 | 月 | 日 | 完了しましたからお届けいたします。 | | | | | |
| 1 | 業務番号及び業務名 | 第 | 号 | | | | | | | |
| 2 | 業務委託料 | ¥ | | | | | | | | |
| | | | | | | ※代表者印の押印を省略する場合 | | | | |
| | | | | | | 責任者職氏名・連絡先： | | | | |
| | | | | | | 担当者職氏名・連絡先： | | | | |

注 本業務における押印省略の取扱いについては、「工事並びに工事に関する調査、測量及び設計の業務に係る請求書等への押印省略に伴う代替手段の取扱い（令和3年4月1日制定）」に準じることができるものとし、同取扱いに定める代替手段を講じる場合は、押印を要しない。

様式第31号（第25条第2項関係）

業 務 完 了 検 査 済 証

年 月 日

(受注者)

様

所属
検査員 氏 名 印
職

次の業務について、完了検査を終了し、委託業務の完了を確認したので、本書を交付します。

- 1 業務番号 第 号
- 2 業務名
- 3 業務委託料 円

請 求 書

年 月 日

(発注者) 様

住所
(受注者)
氏名 印

下記のとおり請求いたします。

¥ _____

ただし、 第 号

業 務 委 託 料

第 回出来高払金

※代表者印の押印を省略する場合

責任者職氏名・連絡先：
担当者職氏名・連絡先：

注 1 不要の文字は、抹消すること。

2 本業務における押印省略の取扱いについては、「工事並びに工事に関する調査、測量及び設計の業務に係る請求書等への押印省略に伴う代替手段の取扱い（令和3年4月1日制定）」に準じることができるものとし、同取扱いに定める代替手段を講じる場合は、押印を要しない。

精 算 書

年 月 日

(発注者) 様

住所
(受注者)
氏名

精算金額 ¥ _____

ただし、 第 号 精算額

内 訳

| | |
|-------|---|
| 前 払 金 | ¥ |
| | ¥ |
| | ¥ |
| | ¥ |
| 今回請求額 | ¥ |
| 計 | ¥ |

業務委託料一部前払請求書

年 月 日

(発注者) 様

住所
(受注者)
氏名 印

下記のとおり請求いたします。

¥ _____

ただし、 第 号

前 払 金 額

※代表者印の押印を省略する場合
責任者職氏名・連絡先：
担当者職氏名・連絡先：

注 本業務における押印省略の取扱いについては、「工事並びに工事に関する調査、測量及び設計の業務に係る請求書等への押印省略に伴う代替手段の取扱い（令和3年4月1日制定）」に準じることができるものとし、同取扱いに定める代替手段を講じる場合は、押印を要しない。

（第 号）
年 月 日

（受注者又は発注者） 様

（発注者又は受注者） 印

前払金のうち返還すべき超過額について（協議）

年 月 日付けで業務委託料を減額変更した下記1の業務に係る受領済みの前払金額について、返還すべき超過額を下記2及び3のとおり協議します。

記

1 業務番号及び業務名

| | |
|------------------------|----|
| 2 返還すべき超過額 | 円a |
| 変更前業務委託料 | 円 |
| 変更後業務委託料 | 円b |
| 受領済みの前払金額 | 円c |
| 前払い比率 $((c-a) \div b)$ | % |

3 2の算定の根拠及び理由

（第 号）
年 月 日

（受注者又は発注者） 様

（発注者又は受注者） 印

前払金のうち返還すべき超過額について（回答）

年 月 日付け（第 号）で協議のあったこのことについては、
下記のとおり承諾します。

記

1 業務番号及び業務名

| | |
|------------------------|----|
| 2 返還すべき超過額 | 円a |
| 変更前業務委託料 | 円 |
| 変更後業務委託料 | 円b |
| 受領済みの前払金額 | 円c |
| 前払い比率 $((c-a) \div b)$ | % |

3 2の算定の根拠及び理由

注1 受注者にあつては、押印を要しない。

2 記の3について、相手方からの協議どおりに承諾する場合は、「年 月 日付け（第 号）で協議のあったとおり」と記載すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

前払金のうち返還すべき超過額について（通知）

年 月 日付け（第 号）で協議した（協議のあった）このことについては、期日までに協議が調わなかったため、発注者において下記のとおり前払金のうち返還すべき超過額を定めたから、契約書第27条第5項ただし書の規定により通知します。

記

1 業務番号及び業務名

| | |
|------------------------|----|
| 2 返還すべき超過額 | 円a |
| 変更前業務委託料 | 円 |
| 変更後業務委託料 | 円b |
| 受領済みの前払金額 | 円c |
| 前払い比率 $((c-a) \div b)$ | % |

3 2の算定の根拠及び理由

様式第38号（第31条第1項関係）

年 月 日

(発注者) 様

(受注者)

業務の $\left[\begin{array}{l} \text{全部} \\ \text{一部} \end{array} \right]$ 中止について (通知)

年 月 日契約を締結した下記の業務について、契約書第31条第1項の

規定により業務の $\left[\begin{array}{l} \text{全部} \\ \text{一部} \end{array} \right]$ を中止したので通知します。

記

| | |
|--------------|--|
| 業務番号及び業務名 | |
| 業務 の 中 止 内 容 | |
| 業務を中止する範囲 | |
| 業務を中止する期間 | |
| 中 止 の 理 由 | |

注 不要の文字は、抹消すること。